

☆「あいさつ」と「歌声」と「花」の学校 ☆



みどりの風

加茂市立石川小学校

令和8年度 第4号

令和8年7月13日発行

校長 川井田 忠之

石川小学校ホームページ

2次元コード → → →



「やわらかい心」と「心のクッション」で、温かい夏休みを

校長 川井田 忠之

校庭の木々の緑が一段と色濃くなり、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、1学期間、本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご協力をいただき、心より御礼申し上げます。皆様の支えがあったからこそ、無事に1学期を終えることができました。

この4月に石川小学校に着任して以来、子どもたち一人一人の個性が輝く「煌（きら）めく学校」にしたいと願い、教職員一丸となって教育活動を進めてまいりました。この間、子どもたちは日々の授業や行事、新しい友達との関わりの中で多くのことを学び、心も体も大きく、たくましく成長してくれました。

■ 体育館にあふれた「温かい拍手」

先月末、児童会が主催した「I（アイ）フェス」が開催されました。2日間にわたり、なんと25組もの子どもたちが、ステージの上で自分の特技や得意なことを堂々と発表してくれました。大勢の前に立つ緊張を乗り越え、「やってみよう！」と挑戦した子どもたちの姿は、まさに一人一人がきらきらと煌めいていました。

しかし、私がそれ以上に心の底から感動したのは、観客席にいた子どもたちの姿です。友だちの発表が終わるたびに、会場は温かい拍手と歓声に包まれていたからです。からかったり、意地悪な目で見たりする子は一人もいません。相手を心から応援し、優しく受け止める笑顔がそこにはあふれていました。

■ ぶつかっても傷つけ合わない「やわらかい心」

7月の全校集会では、この姿を振り返りながら、子どもたちに詩人の相田みつをさんの言葉を紹介しました。

「セトモノとセトモノとぶつかりっこするとすぐこわれちゃう どっちかがやわらかければだいじょうぶ やわらかいこころを持ちましょう」

固いセトモノ同士をぶつけると壊れてしまいますが、どちらかに、ふわふわとした「心のクッション」があれば傷つきません。「Iフェス」が温かい時間になったのは、観客席の子どもたちが、ステージ上での友だちの発表を優しく受け止める「やわらかい心」を持っていたからです。まさに本校の児童会スローガン「光あふれる 笑顔あふれる 石川の絆」が体現された瞬間でした。

■ 家庭や地域でも、思いやりの輪を

いよいよ、子どもたちが楽しみにしている長い夏休みが始まります。学校という枠を離れ、家庭や地域での生活が中心となります。

夏休み中も、子どもたちには「心のクッション」を大切にしてほしいと願っています。相手を思いやる「やわらかい心」で友だちやご家族と、より深い絆を育んでほしいと思います。

地域の皆様、保護者の皆様におかれましても、地域で見守る子どもたちのがんばりや良いところをたくさん見つけていただき、温かい声をかけていただくと幸いです。

有意義で安全な夏休みを過ごし、2学期の始業式に、さらに一回り大きく成長した「煌めく」子どもたちに会えることを、教職員一同楽しみにしております。1学期間、本当にありがとうございました。

体力テスト【6月 10 日(水)】



石川小学校では、立ち幅跳び・上体起こし・長座体前屈の3種目を、縦割り班ごとのグループに分かれて測定します。6年生がリーダーになって、グループを先導したり、種目のお手本を見せたりします。おかげさまで、1年生もスムーズに測定することができていました。お兄さん、お姉さんの頼りになる姿を目の前で見ることができるのも、異学年交流の良さです。

セーフティ・スタッフとの面識会【6月 16 日(火)】



子どもたちの登下校の安全・安心を守る活動は、平成16年から続いています。スタッフの方々が入退場される際には、多くの子どもたちがスタッフの方々にタッチを求める様子が見られました。子どもたちからの信頼の厚さを感じるとともに、これまで多くの石川小学校の子どもたちがお世話になってきたことへの歴史と感謝を感じました。

I(アイ)フェス1日目【6月 26 日(金)】



Iフェスでは、子どもたちが特技を発表します。ダンスやリコーダー、ピアノの演奏。歌を歌ったりサッカーの強烈なシュートを見せてくれたり。体育館は最初から最後まで大盛り上がりで、発表してくれた子には大きな拍手が送られます。とても温かい気持ちになれる石川小の伝統です。

SOSの出し方について

夏休みの終わり頃から2学期の始業式にかけては、様々な悩みを抱える子どもが増える時期です。「子どもの様子が変わる」「何かいつもと違うな」と感じたら、まず声をかけてください。子どもの悩みの解消には、早期発見が重要です。少しでも心配な様子が見られたら、学校をはじめ、様々な相談窓口に連絡をしてください。子どもたちには、日頃から「困ったことがあったら、おうちの人などに相談すること」「何よりも自分の命を大切にすること」と伝えています。

新潟県いじめ対策ポータル

<https://www.ijimetaisaku.pref.niigata.lg.jp/>

新潟県教育委員会「相談窓口の紹介」

[石川小HP トップページ>お便り>その他のお知らせ](#)

学校閉庁日の連絡先 (8/8~8/16)

080-1602-9329 (学校携帯電話)

* 事件・事故等、緊急を要する連絡がある場合は、こちらに連絡をお願いいたします。